

第2期スタートアップ・エコシステム拠点都市（NEXT グローバル拠点都市）への選定について

おきなわスタートアップ・エコシステム・コンソーシアム会長（知事）コメント

1. このたび、おきなわスタートアップ・エコシステムコンソーシアムが内閣府の第2期スタートアップ・エコシステム拠点都市形成計画審査において「NEXT グローバル拠点都市」に選定されましたことは、沖縄県経済の持続的な発展を推進する上で極めて意義深く、同コンソーシアム会長としても、大変喜ばしく思っております。
2. 世界で存在感を示せるアジア有数のスタートアップ・エコシステムの構築を目指して令和4年12月に発足しました「おきなわスタートアップ・エコシステム・コンソーシアム」は、行政、支援機関、教育機関、企業、金融機関など、多様なステークホルダーが連携し、スタートアップの創出と成長のための環境整備に一丸となって取り組んでまいりました。今回の選定は、私たちのこれまでの取組が認められた結果であり、今後のさらなる挑戦へのスタートラインでもあります。
3. 沖縄県は、アジアの玄関口という地理的優位性、多文化が共存する地域性、そしてOISTをはじめとする世界レベルの研究機関を有していることから、グローバルなイノベーションのハブとなる大きなポテンシャルを備えています。また、地域社会全体で挑戦する人を応援する風土を育み、次世代を担う子どもたちへ「沖縄から世界へ挑戦できる」環境を整えることも、私たちの重要な使命です。
4. 本コンソーシアムでは、沖縄の強みを最大限に活かし、スタートアップ人材の育成、資金調達環境の整備、海外連携の取組強化などにより、世界のエコシステムとつながり、相互に発展する「アジア有数のスタートアップハブ」を目指してまいります。
5. 今後とも、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。